

青少年育成さいたま市民会議大門地区会

さいたま市立大門小学校が、ここにめでたく創立150周年を迎えられました事を心よりお祝い申し上げます。

創立150周年と言う事は、明治5年に「学制」が制定され、翌年の施行と同時に創立された小学校であり、誠に輝かしい歴史ある小学校であると畏敬の念に堪えません。そのように由緒ある小学校に、我々青少年育成大門地区会が少しでもお手伝いできることに、誇りを持っておりかつ光栄に存じます。

1 青少年育成大門地区会の紹介

ここで青少年育成大門地区会の紹介をさせて頂きたいと思います。当地区会は、旧美園村が浦和市と合併したことにより美園地区に青少年育成会が立ち上げられました。昭和38年9月のことでした。その後、対象地区会が広いことから大門地区と野田地区に分れ、昭和43年4月1日に大門地区会が設立されました。その後、平成16年に名称を「青少年育成さいたま市民会議大門地区会」と改称されました。

以来半世紀を超えて大門小学校児童の健全育成という目標達成のため、数々の事業や活動及び地域のパトロール等を実施して参りました。

ここ数年は、コロナ禍のため一箇所に大人数を集めて行う事業の開催が難しい状況で、その活動内容の見直しを強いられており、子ども達の期待になかなか沿えなく心苦しく思います。

2 日光御成道チャレンジ強歩の共催



最近の主要行事として第一に挙げられるのは、「日光御成道チャレンジ強歩」です。この行事開催の経緯は、平成30年に当時の茂呂宏幸校長先生の提案によるものでした。茂呂当時校長は、鹿児島県の小学生が毎年桜島から鹿児島市まで錦江湾横断の約4kmを泳ぎ切る行事に大いに感銘を受けて、「是非とも大門小学校でも子ども達が、大きな目標に向かってチャレンジ

する行事を行いたい。」との熱い思いからでした。

具体的には、歴史ある日光御成道の大門宿から岩槻宿の城址公園までの約14kmを歩き通すことで、江戸時代の旅を追体験し街道沿いの郷土の歴史の一端に触れながら、子ども達（6年生）に強靱な身体と粘り強い心を育てようという活動で、大門小、PTAと当地区会の共催で行うものです。実施に当たっては、主催団体だけでなく自治会、交通安全協会、民生委員協議会、スポーツ推進委員会、のびのび教室、浦和大学など多くの人の協力を得て、子ども達は全員目標の距離を完歩することが出来ました。

当地区会の役割としては、①安全が危惧される場所での見守り ②休憩地点での支援
③見守り隊の移動の手配 ④予算面での支援

などの役割を果たしております。特に見守りについては、事前にコースの下見を数度行って危

険箇所を洗い出し、見守り各地点の必要人数を設定し、メンバー割りを決定しました。但し、メンバー数に対して見守り地点が多いため、複数地点を順繰りで廻ってカバーする事になりました。



この様に綿密に計画して開催の日を迎えました。児童4、5人を1グループとして、1分間隔でスタートしました。当初グループ全体はそれ程ばらげずに進行したのですが、後半に差し掛かると、グループ間隔が伸びてしまい、全グループの通過時間が30分以上掛かってしまいました。最終グループを見送って次の見守り地点に移動するのですが、到着時には先頭グループの通過後になってしまいました。この失敗を反省して次回の強歩には、グループ毎に子ども達の役割としてタイムキーパー役を決めて、より自主的に行進するように改めました。

参加した子ども達が味わったのは、自分の力で歩き切ったという「達成感」と共に完歩した後のお弁当の格別な味だったようです。

3 お楽しみクリスマス会



第二の主要行事としては、「お楽しみクリスマス会」が有ります。コロナ禍前は体育館に高さ7m近い大きな樅ノ木を運び込んで、子ども達が手作りした飾りを各人が飾り付けをし、その後一旦照明を消しカウントダウンで、イルミネーションの点灯式を行って会が始まります。その後の内容は、年によって人形劇であったり、コーラスであったりしますが、最後は全員参加の大ビンゴゲームで、子ども達は目を輝かせて

大いに盛り上がります。

樅ノ木は現会長の城勉良幸さんが、この日の為に自農園で栽培して、体育館に運び込んだものです。毎年根切りするために根が張れず、台風など強風が吹くと倒れて枯れてしまうので、その度に新たに植え直しているそうです。



コロナ禍になってからは、体育館でも300人を超える人数を入れることが出来ないため、ここ数年は代わりとして児童全員に文房具などのクリスマスプレゼントを育成委員が、各教室に配布しております。早くコロナ禍が収まって従前のクリスマス会が開催出来る事を願って止みません。



その他夏休み中の巡回パトロールや八坂神社祭礼時の夜の巡回パトロールなども、子ども達が思わぬ事件や事故に遭わぬよう、手分けして大門小学校の通学範囲内を見守りパトロールをしています。以上、活動内容の概要を紹介させて頂きましたが、子ども達の健全育成を目指して今後とも微力ながら努力してまいりたいと思いますので、引き続き皆様方のご理解と、ご協力をお願い申し上げます。結びに、大門小学校創立150周年記念誌の発行を機に大門小学校が200年、300年と益々発展して行くことを祈念致しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。